

## 学習リモコン使用説明書

[5ボタン]

### ◆ 概要

- 学習リモコンはCDラジカセなど家電製品付属のリモコンからリモコン信号を学習(読み込み/記憶)することにより付属リモコンと同じ操作ができるリモコンです。
- 一般のリモコンに比べ操作ボタンが大きく、逆に操作力は小さくなっています。
- 5つのボタンがあり、5種のリモコン操作ができます。



### ◆ 各部の名称と機能

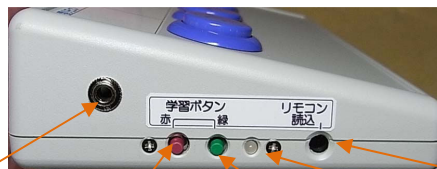
#### ● 正面



ボタン(5個)  
リモコン操作を行います

ラベル  
ボタンの内容を記入してください

#### ● 側面



リモコン出力  
リモコン信号が届きにくいとき使用します  
(オプション)

学習ボタン [赤]  
学習時に使用します

学習ボタン [緑]  
ランプ状態を表示します

リモコン読み込み部  
学習時に使用します

#### ● 背面/裏面



リモコン送信部(2カ所)  
リモコン信号が送信されます



電池ケース  
単3電池2本

### ◆ 使い方

- ボタンを押すとピッと鳴り、それぞれのボタンに学習したリモコン操作が行われます。

◆ 準備

- 電池
  1. 電池ケースふたの溝にマイナスドライバーなどを差し込み、電池ふたを外してください。
  2. 単3型乾電池2本を、+と-の向きに注意して入れてください。
  3. 電池ケースふたをはめ込み、戻してください
- 学習
  4. リモコンの学習を行ってください。(出荷時は何も学習されていません)
- 設置
  5. 背面にあるリモコン送信部(2カ所)のどちらかが、おおよそ操作したい機器の方を向くように置いて使用してください。



◆ リモコンの学習

- 家電製品付属リモコンの信号を学習(記憶)させます。
- ボタン数(5種)のリモコン信号を学習させることができます。
- CDラジカセとテレビのように異なった機器のリモコン信号を学習させることもできます。
- 学習済みのボタンに再び学習を行う場合は、一旦学習内容を消去してください。(上書きは行われません)
- 学習内容は電池交換時も保持され再学習操作は不要です。

● 学習方法

1. 学習ボタン[赤]をランプが点灯するまで(約3秒)押し続けます。  
→ランプが赤と橙で点滅します。
2. 学習ボタン[緑]を押してください。  
→ランプが橙で点灯します。
3. 学習したいボタンを押してください。  
→ランプが橙で点滅します。
4. 家電製品付属リモコンをリモコン読込部に向け、付属リモコンの学習したいボタンを、普段リモコン操作を行うように押してください。  
→ピーと鳴り、ランプが赤く点灯します。
6. 別のボタンの学習を行う場合、上記3, 4を繰り返してください。
5. 学習ボタン[赤]を押すと学習を終了します。



● 学習を行う上での注意

- ・ 上記3でボタンを押したとき、そのボタンがすでに学習済みの場合、ブザーが2回鳴って2に戻ります。
- ・ 上記3の後10秒以内にリモコン操作を行わないと、ブザーが5回鳴って学習エラーとなり、2に戻ります。
- ・ 上記1または2の後20秒以内に次の操作を行わないと学習を中断し終了します。
- ・ 操作の途中で学習ボタン[赤]を押すと学習を中断し終了します。

- 消去方法

1. 学習ボタン[赤]をランプが点灯するまで(約3秒)押し続けます。
2. 学習ボタン[緑]を押しながら消去したいボタンを押してください。
3. 別のボタンの学習を行う場合、上記2を繰り返してください。
4. 学習ボタン[赤]を押すと学習／消去を完了します。



- ◆ 使用上の注意

- 学習を行っていないボタンを押すとソニー製テレビのリモコン信号が送信されます。同じ部屋にソニー製のテレビがある場合、使用しないボタンにも隣のボタンと同じにするなど学習を行ってください。
- リモコン信号が届きにくく操作がうまくできない場合、リモコン送信部付きのコード(オプション)をリモコン出力に差し込み、信号が届くようにできます。[お問い合わせください]
- 学習時に付属リモコンのボタンを長く押しとそのまま学習されます。使用時に一回の操作で音量が変わりすぎるなどの場合、学習時に付属リモコンのボタンを押す長さを短くしてみてください。